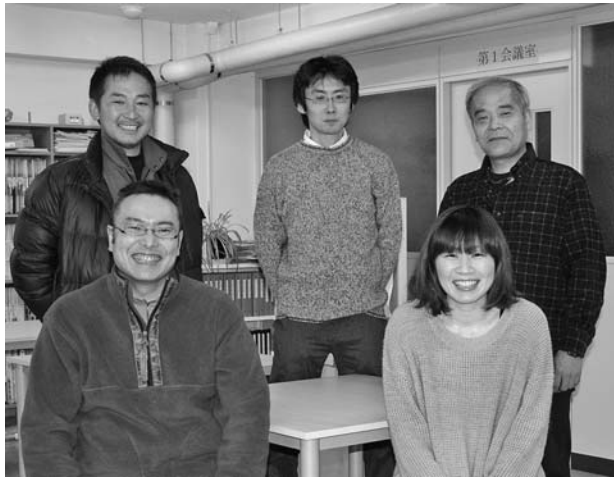


クロスアップ 日★光★人



NPO法人おおきな木

特定非営利活動(以下、NPO)法人おおきな木(以下、おおきな木)を紹介します。

おおきな木は、NPOの相談や支援(中間支援)を行うNPOで、中間支援を活動目的とする市内唯一の組織です。旧今市市においてNPOが増えていく中、問題に直面しても、相談や解決の手助けをしてくれる機関がありませんでした。そこで2001年、「市民活動を活発にするためには、NPOを支援する組織が必要」と、おおきな木を設立しました。現在は、「ボランティアや市民活動の入り口」として市が開設する、日光市民活動支援センター(以下、センター)

活動内容 NPOやボランティアの相談や支援、被災地の復興支援など

代表者 みなみし かずひろ 峯岸和光

問い合わせ先 日光市民活動支援センター
☎22-2271

さらには4月からは、「コミュニケーションセミナー」という新しい事業に取り組む予定です。「東日本大震災の被災地において、震災前にコミュニティ組織が機能していた地域では、犠牲者が少なかつたそうです」と峯岸さん。災害時でもコミュニティが機能するよう、事前準備に取り組める人材を育てたいと考えています。

今後について、センターの運営に一層力を入れる一方で、「今市地域のみにとどまっている活動を市全域に広げたい」と話します。また、NPOが学生の就職先として選ばれるアメリカのように、「NPO活動で生活できる社会に変えたい」との思いがあります。センターは、新しい出会いや発見が眠る場所です。「何か始めたけれど、どうしたらいいかわからない」という方は、ぜひおおきな木にご相談ください。



募金活動の様子

紹介したい人、サークルを募集しています!

クロスアップ日・光・人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありませんら、ぜひお寄せください。なお、自薦、他薦は問いません。

※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。

連絡先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135

日光アグリサービス設立 1/17・今市

農事組合法人日光アグリサービスの設立総会を、芹沼公民館で開催しました。芹沼、豊田、町谷地区の農業者17名の組合員の他、市や県などの関係機関にも出席いただき、基本理念「共同の力で地域農業を守り、豊かな生活の確立を目指す」を決議しました。

地元農業の担い手としての期待に添えるべく、活動していきます。

文化財防火デー演習 1/26・日光

昭和24年1月26日に発生した法隆寺金堂の火災を契機に定められた文化財防火デー。毎年、全国で文化財建造物の防火演習が行われており、二社一寺でも、毎年この日に防火演習を行っています。

今年は東照宮で、御飯殿に集合した消防団員や消防団員による緊張感のある演習を行いました。

災害ボランティアセンター報告会 1/21

「被災地の活動から未来へつなぐ」をテーマに活動報告会を開催しました。東日本大震災の被災地などを支援するために災害ボランティア活動を行った、新井透さん、小林幹広さん、沼尾綾乃さんが被災地の状況や活動内容を報告。参加者は、災害ボランティアについての理解を深めることも、絆の大切さを認識しました。

国際理解講座を開催 1/28

市内在住で韓国ソウル市出身の金子さんを講師にお迎えして、「ピビンバ」と「わかめのスープ」を作る料理講座を開催しました。

小学生からベテラン主婦まで、日本でも人気のメニューに挑戦。身近な材料で簡単に作ることができ、韓国料理は、参加者の皆さんに大好評で、韓国への理解も深まりました。

農村における男女共同参画のための講演会 1/30

日光市農業農村男女共同参画推進委員会では、県農業士会長の平出孝司さんを講師にお迎えして、農村における男女共同参画のための講演会を開催しました。

参加した47名は、講演後にグループに分かれ、講演会の感想や日ごろの農業農村における男女共同参画について、意見交換を行いました。

来場者30万人を達成 2/3・今市

平成5年10月にオープンした、市温泉保養センター「かたくりの湯」の来場者が、30万人を達成しました。

この日、30万人目の来場者となったのは、宇都宮市野沢在住の佐藤さんご夫妻。二人には、日光市長から花束と記念品が贈られました。

かたくりの湯は、これからも多くの皆さんに愛される温泉を目指します。

地域のニュースを募集しています!!

このコーナーでは、皆さんから記事と写真の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちょっとした珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によっては掲載できない場合があります。

応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールで応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼きしたもので、デジタルデータどちらでもOKです。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうもの不可とします。

あて先 〒321-1292 今市本町1番地
日光市役所 企画部
秘書広報課 広報広聴係
メール hishokouhou@city.nikko.lg.jp